



すずかけの木

学校教育目標

- こころの豊かな子
- すすんで学ぶ子
- たくましい子

新生南河原小学校始動!

校長 たかの 高野 あきひと 明人

暖かな春の陽ざしの中で令和4年度の始業を迎えることができました。そのような気候とは別に、長引くコロナ禍の中にあって、教育活動は制限させています。この非日常が日常にならないように祈るばかりです。一番残念なことは、教育活動を保護者・地域の皆様に見ていただく機会が激減していることです。

しかし、南河原小学校の子供たちは元気で明るく日々前進しています。校庭のすずかけの木が樹齢100年となる今年は、学校にとっても大きな転機となりました。この4月から旧北河原小学校区のみなさんを迎え、新生南河原小学校の誕生です。

平家物語で活躍した「河原太郎、次郎」兄弟が千年の時を越えて再会したかのようです。身の引き締まる思いと同時に大いなるやりがいを感じずにはられません。今後とも、児童のよさをほめて伸ばす教育を進めていきますので宜しくお願いします。

最近、一部の児童の間で校長のものまねが流行っているようです。どんなものまねか? 「こころの豊かな子、すすんで学ぶ子、たくましい子しかない南河原小学校です。みなさんおはようございます。」と言うだけです。もちろん仕草もまねるのでしょうか。うれしいですね。ここまで学校教育目標が浸透しているのです。次のステップに移りたいと考えています。



今年度の南河原小学校の教育

今年度の目指す学校像と学校経営方針を以下に記します。学校教育目標を達成するため地域の力をお借りしながら教職員一丸となって教育活動に取り組んで参ります。

目指す学校像

児童一人一人の個性を伸ばし、自信と希望を育み、地域と共に歩む学校

学校経営方針

1 一人一人を確実に伸ばす教育の推進

- 児童一人一人を大切にし、各児童のよさや可能性を伸ばす創意ある教育活動を展開します。学力向上と元気で明るいあいさつの指導にも力を入れます。

2 家庭・地域と協働した児童の育成

- 保護者・地域の皆さんの負託に応えながら、すずかけの木100歳記念行事を実施します。

3 教職員の資質能力の向上

- 教職員一人一人を教えるプロとして技術・意識を向上させます。

今年度の最重点課題

- 一人一人の力を伸ばすことによる学力向上
- 一人一人を大切に思う心の教育の推進
- 一人一研究授業による指導力の向上

